

ガンベリ主幹排水路。ここも人海戦術で進行中。付近の村出身者で占められる。一般に勤勉で、怠ける者はほとんどいない。職員のカーヘル（No.2）クナデイ村出身で、250mのシギ・サイフォンを仕上げた猛者。2017年4月5日

カーヘル技師



増水期のミラーン堰と建築中の訓練所。2017 年 4 月 5 日

E 岩盤



用水路側から建物を見る。訓練所は間もなく二階の屋根ふきに入る。2017年4月5日

E 岩盤



ミラーン主幹水路の現在。ヤナギは植樹後 1.5～2.5 年、水やりは
手を離れ、良く活着している。2017 年 4 月 5 日



第3 砂州の埋設粗朶柵。洪水期に完全に水没、激流が通過した。一部はしぶとく残って、芽吹き始めている。砂州の残存は柳枝工よりも、埋設籠が役目を果たしたと思われる。2017年4月5日

この下埋設籠あり



第2砂州の現在。洪水によく耐えて砂州を守っている。昨年洪水期は、完全に水没しなかった。
流れてくる小枝などが樹間に残って、洪水時の水位を示している。2017年4月5日



土砂吐き（2）

第 1 砂州の柳枝工。植樹は遅かったが成長は良い。洪水時はあまり冠水しなかった。2017 年 4 月 5 日



第1 砂州と部分可動堰（砂吐き）。全クナール河水量の約10～15%が通過する。2017年4月5日

